

令和2年度学校評価について

| | | | |
|------|-------|-----|--------|
| 学校番号 | 19 | 学校名 | 八幡高等学校 |
| 校長名 | 池田 昌司 | | |

1 評価方法について

| 領域 | 評価方法 ・ (実施月) | |
|-------------|----------------|---------------------------------|
| | 自己評価 | 学校関係者評価 |
| 1 学校経営 | アンケート：教職員 (2月) | アンケート：保護者・生徒 (2月) 学校評議員 (2月) |
| 2 学習指導 | アンケート：教職員 (2月) | アンケート：保護者・生徒 (2月) 学校評議員 (2月) |
| 3 生徒指導 | アンケート：教職員 (2月) | アンケート：保護者・生徒 (2月) 学校評議員 (2月) |
| 4 進路指導 | アンケート：教職員 (2月) | アンケート：保護者・生徒 (2月) 学校評議員 (2月) |
| 5 特別活動等 | アンケート：教職員 (2月) | アンケート：保護者・生徒 (2月) 学校評議員 (2月) |
| 6 学校図書館 | アンケート：教職員 (2月) | アンケート：保護者・生徒 (2月) 学校評議員 (2月) |
| 7 保健・安全指導 | アンケート：教職員 (2月) | アンケート：保護者・生徒 (2月) 学校評議員 (2月) |
| 8 人権教育 | アンケート：教職員 (2月) | アンケート：保護者・生徒 (2月) 学校評議員 (2月) |
| 9 環境教育 | アンケート：教職員 (2月) | アンケート：保護者・生徒 (2月) 学校評議員 (2月) |
| 10 事務・管理 | アンケート：教職員 (2月) | アンケート：保護者・生徒 (2月) 学校評議員 (2月) |
| 11 その他学校の取組 | アンケート：教職員 (2月) | アンケート：保護者・生徒 (2月) 学校評議員 (2月) |

2 学校評価の活用等について (課題の改善に向けた具体的な取組み等)

- | | | |
|-------------|--------------------------|--------------------|
| 1 学校経営 | ・ ・ ・ ・ ・ 学校評議員やPTA等の意見、 | 各校務分掌の年度末総括を参考にする。 |
| 2 学習指導 | ・ ・ ・ ・ ・ 学校評議員やPTA等の意見、 | 各校務分掌の年度末総括を参考にする。 |
| 3 生徒指導 | ・ ・ ・ ・ ・ 学校評議員やPTA等の意見、 | 各校務分掌の年度末総括を参考にする。 |
| 4 進路指導 | ・ ・ ・ ・ ・ 学校評議員やPTA等の意見、 | 各校務分掌の年度末総括を参考にする。 |
| 5 特別活動等 | ・ ・ ・ ・ ・ 学校評議員やPTA等の意見、 | 各校務分掌の年度末総括を参考にする。 |
| 6 学校図書館 | ・ ・ ・ ・ ・ 学校評議員やPTA等の意見、 | 各校務分掌の年度末総括を参考にする。 |
| 7 保健・安全指導 | ・ ・ ・ ・ ・ 学校評議員やPTA等の意見、 | 各校務分掌の年度末総括を参考にする。 |
| 8 人権教育 | ・ ・ ・ ・ ・ 学校評議員やPTA等の意見、 | 各校務分掌の年度末総括を参考にする。 |
| 9 環境教育 | ・ ・ ・ ・ ・ 学校評議員やPTA等の意見、 | 各校務分掌の年度末総括を参考にする。 |
| 10 事務・管理 | ・ ・ ・ ・ ・ 学校評議員やPTA等の意見、 | 各校務分掌の年度末総括を参考にする。 |
| 11 その他学校の取組 | ・ ・ 学校評議員やPTA等の意見、 | 各校務分掌の年度末総括を参考にする。 |

(別紙様式)

3 説明・根拠資料

- (1) 別添「令和2年度_八幡高等学校_学校評価(自己評価_教職員)まとめ」
- (2) 別添「令和2年度_八幡高等学校_学校評価(最終評価_学校関係者)まとめ」

4 アンケート項目

上記「説明・根拠資料」のとおり

5 アンケート結果のまとめ

学校評価においては、毎年度、学校目標の実現に向けて、効果的かつ効率的にどのような体制・方法で進めていくのかを生徒、保護者等および学校評議員ならびに教員によって、総合的かつ客観的に評価・分析することとしている。併せて、学校経営の視点も踏まえて、本校教育の改善に活用することを目的に実施している。

今年度の総合評価においては、コロナ禍による臨時休校等の影響を考慮し、アンケートの実施時期を12月から2月へ変更している。生徒・保護者等は、学校等のコロナ禍への対応や具体的な実績を指標とする傾向がみられた。

「学校経営」「学習指導」「生徒指導」「進路指導」「事務・管理」や「その他 学校の取組」では、教員よりも高い評価を行っている一方、「保健・安全指導」では、教員よりも低い評価を行っている。国や県の経費で空気清浄機を購入するなど、感染症対策を実感することができたことが「事務・管理」の評価を高めた要因と考えられる。また、制限の多い中、学校側から、オンラインでの学習指導や進路に関する情報提供を積極的に行ったことが「学習指導」「進路指導」の評価を高めた要因と考えられる。しかし、ホームルーム教室等の換気やソーシャル・ディスタンスの取組については、徹底できなかったという捉え方があったとみられ、「保健・安全指導」の評価が低くなったと考えられる。

学校評価には、中長期的なスパンで捉える内容と、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策や災害発生時の対策などの短期的な捉え方を行う内容が存在することから、学校教育の改善や充実に活用していくという大前提を踏まえながら、引き続き、評価項目の見直し等に取り組んでいきたい。